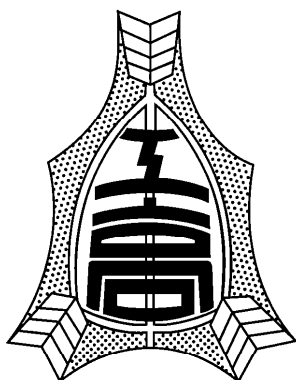


校 章



図案：喜友名朝紀氏

校章を図案化するにあたり、創立当初の中部工業高校の敷地に蘇鉄が自生していた頃を思いうかべ、蘇鉄をヒントに図案化する。形の中で最も安定化を有するのは三角形で、この上下の弓の矢に似ているのは蘇鉄の葉であり、真ん中の蘇鉄の実の形をしたのが「中」を表わしている。

蘇鉄は鉄を好み、特に衰弱したとき鉄分を与えると回復し、また、工業高校においては鉄とのかかわりが深いことから三つの蘇鉄の葉は、生徒、教師、父母の三者を意味し、この三者が一体となって教育目標に向かって進むのである。

われわれの生活能力、技能、技術に密接な関係があり、本校の願いを象徴する植物で、この蘇鉄を図案化したのが本校の校章である。且つ本校の限りなき発展の象徴である。